

**【資料 11】認定がん医療ネットワークナビゲーター
教育研修セミナー：Bセッション 福岡会場アンケート集計結果**

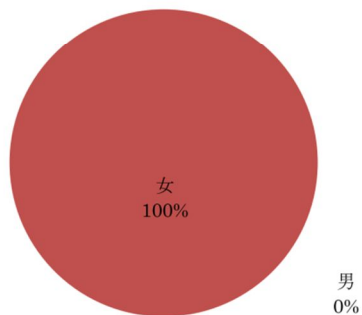
認定がん医療ネットワークナビゲーター研修会 アンケート集計 2016in 福岡

- 出席者数：17名
- 回収結果 回収数：17名 回収率：100
- 調査項目
 - *各項目については、回答なしや複数回答における回答があり、必ずしも回収総数と合致しないものがあります。
 - *実数はnとして掲載し、各比率はnを100%として算出しています。

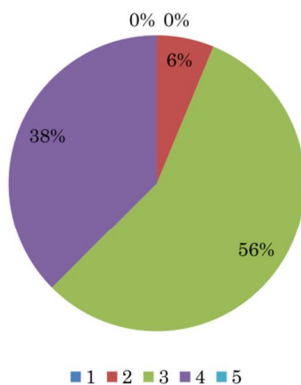
(pre)

I. まず、あなたご自身のことについてお伺いします。あてはまる番号に○をつけてください。

1.性別 1) 男 2) 女

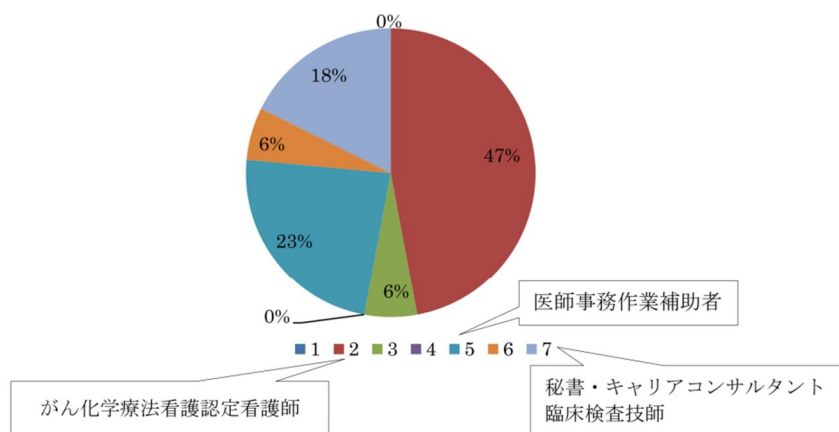


2. 年齢 1) 20-29歳 2) 30-39歳 3) 40-49歳 4) 50-59歳 5) 60歳以上



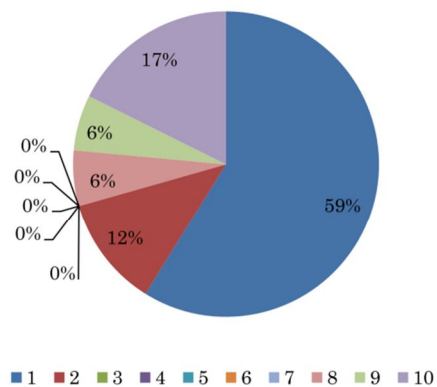
3. 背景

- 1) 福祉職（専門・認定資格があればその名称）
- 2) 看護師（専門・認定資格があればその名称）
- 3) 薬剤師（専門・認定資格があればその名称）
- 4) 心理職（専門・認定資格があればその名称）
- 5) 事務職
- 6) ピア
- 7) その他（）



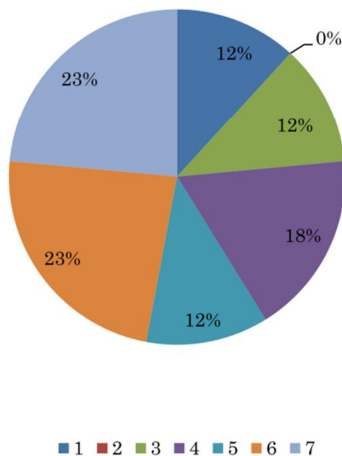
4. 所属施設

- 1) がん診療連携拠点病院
- 2) 病院（がん診療連携拠点病院以外）
- 3) 診療所
- 4) 訪問看護ステーション
- 5) 薬局
- 6) 地域包括支援センター
- 7) 介護福祉施設
- 8) 居宅介護支援事業所
- 9) 患者会
- 10) 患者支援団体



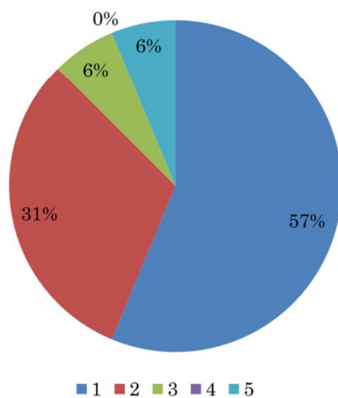
5. 上記所属施設での活動年数

- 1) 0 2) 2年未満 3) 2-4年未満 4) 4-6年未満 5) 6-8年未満
6) 8-10年未満 7) 10年以上



6. この一年間の活動のなかでがん患者の相談を受けた件数は何件ですか。

- 1) 0件 2) 1-9件 3) 10-49件 4) 50-99件 5) 100件以上



Ⅱ. がん患者相談支援に関する理解について伺います。該当するものを、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

(1.あてはまらない 2.あまりあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる)

- 1.基本的なコミュニケーションスキルについて理解している
- 2.相談場面における適切な態度を理解している
- 3.相談内容を的確に把握することの重要性を理解している
- 4.相談内容に応じた支援の方向性を示すことの重要性を理解している
- 5.認定がん医療ネットワークナビゲーターの役割について理解している

Ⅲ. がん患者の相談を受けることに対する自信について、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

(1.全くそう思わない 2.あまりそう思わない 3.ある程度そう思う 4.かなりそう思う 5.非常にそう思う)

- 1.相談者と適切なコミュニケーションがとれている自信がある
- 2.相談場面における適切な態度をとれる自信がある
- 3.がん患者の相談を的確に把握できる自信がある
- 4.がん患者の相談に応じた支援の方向性を示すことができる自信がある
- 5.がん医療ネットワークナビゲーターとして活躍することに自信がある

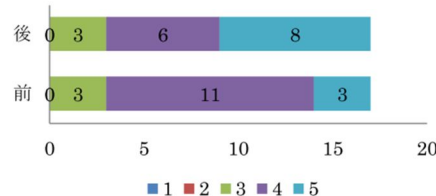
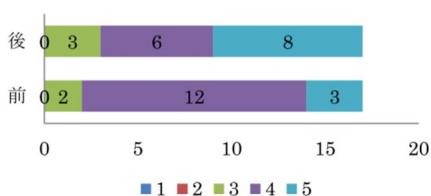
| Ⅱ がん患者支援に関する理解について | | | | | Ⅲ がん患者の相談を受けることに対する自信について | | | | |
|--------------------|---|---|---|---|---------------------------|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 4 | 3 | 4 | 4 | 3 |
| 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 3 | 3 | 3 | 4 | 3 |
| 3 | 5 | 3 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 2 |
| 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 3 | 4 | 3 |
| 4 | 4 | 4 | 3 | 4 | 4 | 4 | 3 | 3 | 3 |
| 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 3 |
| 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 3 | 2 | 3 | 3 | 3 |
| 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 3 | 5 |
| 4 | 3 | 3 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 5 |
| 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 3 |
| 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 4 | 5 | 3 | 4 |
| 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 4 | 5 | 4 | 4 |
| 4 | 3 | 4 | 3 | 3 | 3 | 4 | 3 | 4 | 3 |
| 4 | 5 | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 2 |
| 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 | 4 | 5 |
| 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 2 |

青がセミナー後のデータです

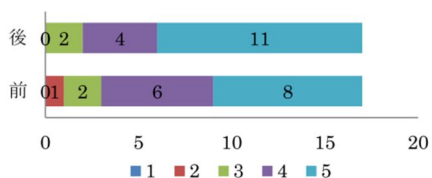
Ⅱ. がん患者相談支援に関する理解について伺います。該当するものを、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

(1.あてはまらない 2.あまりあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる)

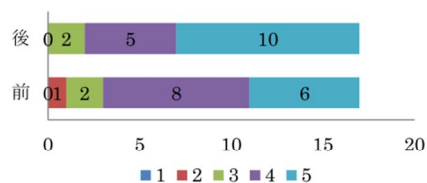
- 1.基本的なコミュニケーションスキルについて理解している
- 2.相談場面における適切な態度を理解している



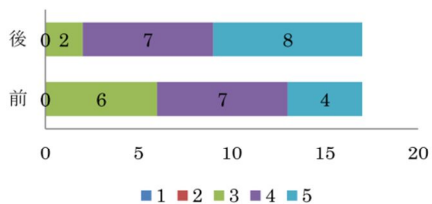
3. 相談内容を的確に把握することの重要性を理解している



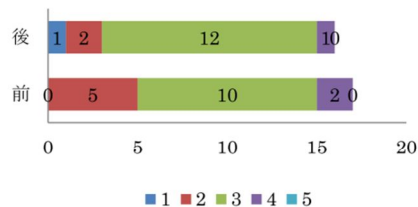
4. 相談内容に応じた支援の方向性を示すことの重要性を理解している



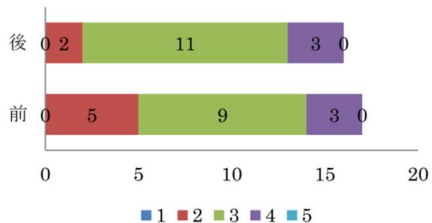
5. 認定がん医療ネットワークナビゲーターの役割について理解している



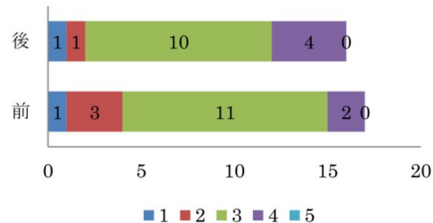
1. 相談者と適切なコミュニケーションがとれている自信がある



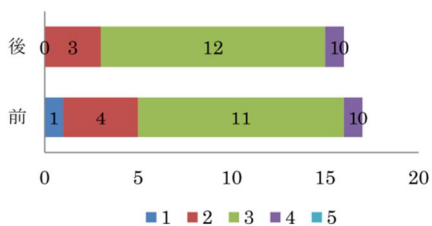
2. 相談場面における適切な態度をとれる自信がある



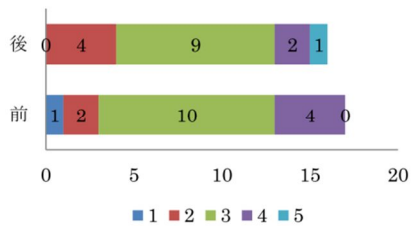
3. がん患者の相談を的確に把握できる自信がある



4. がん患者の相談に応じた支援の方向性を示すことができる自信がある



5. がん医療ネットワークナビゲーターとして活躍することに自信がある



IV. ナビゲーターの相談支援について、それぞれ該当する番号 1 つに○をつけてください。

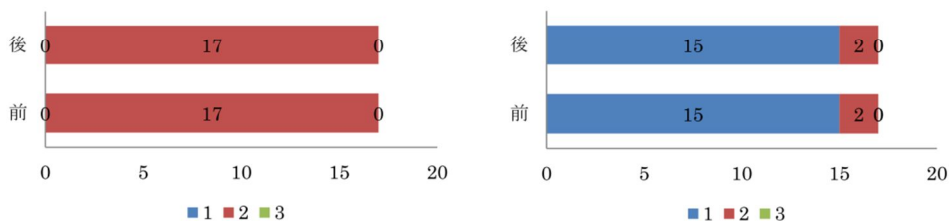
(1.正しい 2.間違っている 3.わからない)

1. ナビゲーターは、がん患者の家族からの相談は受け付けない
2. ナビゲーターは医療者とのよりよい関係づくりを支援する
3. 相談場面において、必ずしも自分の名前を名乗る必要はない
4. 話を聞くときは相手の目や顔を見る
5. 相談を受けている時は、沈黙が続かないよう会話を促す
6. 相談者の言動に対して否定しない
7. オープン・クエスチョンとは、Yes/No で答えられない質問のことである
8. 自分の知識が不十分な相談内容でも、責任を持って自分で判断する
9. 相談者の考えがナビゲーターの考えと違っていたら、考えを正す必要がある
10. 相談者の話を聞くときには、「相談内容の理解」と「感情の理解」の2点について理解することが重要である

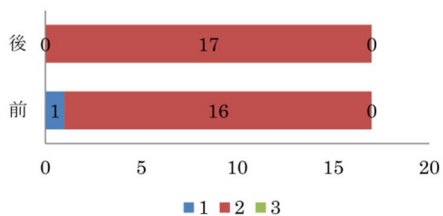
| IVナビゲータの相談支援について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 3 | 2 | 1 | 1 | |
| 2 | 2 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | |

青がセミナー後のデータです。

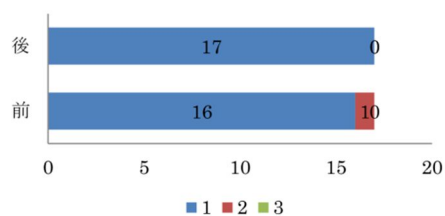
1.ナビゲーターは、がん患者の家族からの相談は受け付けない 2.ナビゲーターは医療者とのよりよい関係づくりを支援する



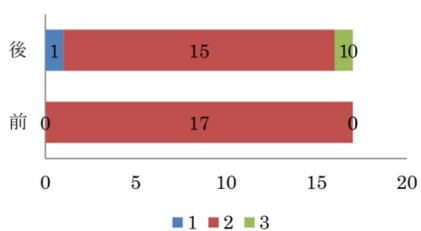
3.相談場面において、必ずしも自分の名前を名乗る必要はない



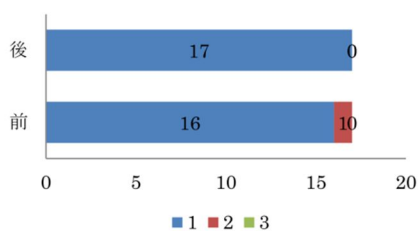
4.話を聞くときは相手の目や顔を見る



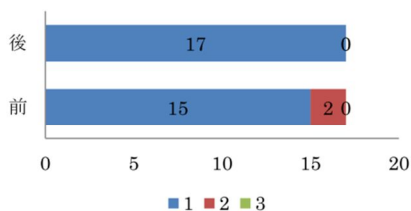
5.相談を受けている時は、沈黙が続かないよう会話を促す



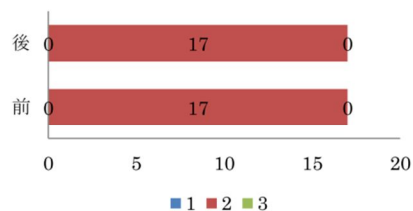
6.相談者の言動に対して否定しない



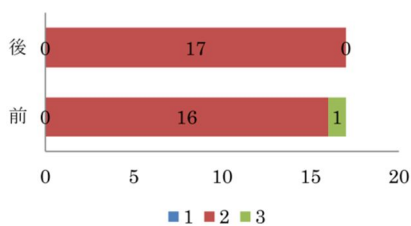
7.オープン・クエスチョンとは、Yes/No で答えられない質問のことである



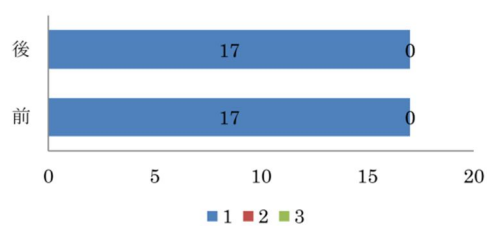
8.自分の知識が不十分な相談内容でも、責任を持って自分で判断する



9.相談者の考えがナビゲーターの考えと違っていたら、考えを正す必要がある



10.相談者の話を聞くとときには、「相談内容の理解」と「感情の理解」の2点について理解することが重要である



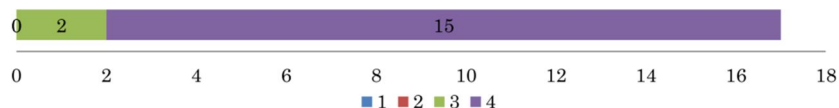
I. 今回の研修についてお伺いします。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。 (post)

1. 今回の研修は、ナビゲーターとしてのあなたの今後の活動に、どれくらい役に立つと感じましたか？

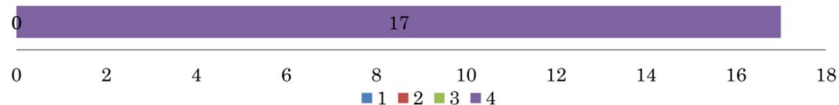
以下の各セッションとセッション全体についてお答えください。

(1) 役立たない 2) あまり役立たない 3) まあ役立つ 4) すごく役立つ)

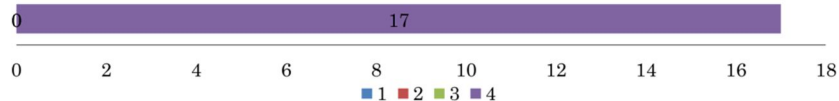
1-1 コミュニケーションスキル (講義)



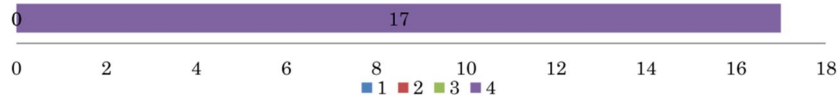
1-2 面談相談疑似体験 (ロールプレイ)



1-3 相談場面の検討 (グループ討論)

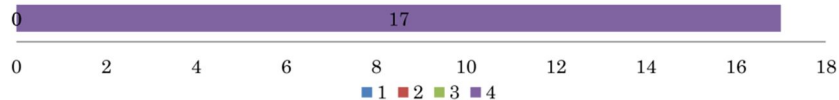


1-4 セッション全体として



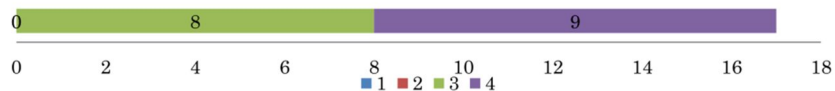
2. ファシリテーターやスタッフの働きはどうでしたか。

(1) よくなかった 2) あまりよくなかった 3) まあよかった 4) 非常によかった



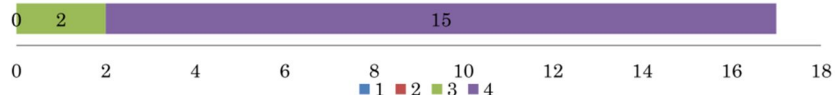
3. 同様の研修会が開催された場合、同じ立場の人に参加を勧めますか。

(1) 勧めない 2) あまり勧めない 3) まあ勧める 4) 必ず勧める



4. 今回の研修会に全体としてどれくらい満足していますか。

(1) 不満足 2) あまり満足していない 3) まあ満足 4) 満足



V. 今回の研修についてご意見・ご感想がございましたら、ご自由にご記入下さい。

- ・コミュニケーションスキルセミナーということで普段自分のコミュニケーションについて、振り返ることができた。特にロールプレイについては、相談者、ナビゲーター、観察者という3役を経験して自分以外の方の対応を見ることができ、自分には欠けている点、自分の強みなどを指摘して頂いて良かったです。今後もこのようなセミナーを開催して頂きたいです。できればもっと実践場面があるとよかったです。
- ・今回は、コミュニケーションスキルですが、次回はリソースの収集の方法や連携の方法など具体的なスキルについてなどステップアップしていただけたら良いかと思えます。お忙しい中ご準備ご苦労様でした。ありがとうございました。
- ・次々に考えをまとめなくてはならず戸惑ったがファシリテーターの方や佐野先生が「こういう事ですね」とか、「それはどういう場面でそう感じたのか」等の言葉を入れて下さることでより分かりやすかった。
- ・コミュニケーションの難しさや重要性を感じました。まだ、ナビゲーターとして、十分なスキルがないため今後も学んでいきたいです。患者さんから相談を受けた時、どうしても支援の方向性についてすぐ話をしてしまいがちですが、まず、患者さんのお話を聞くことの大切さを感じました。
- ・本日はありがとうございました。がん治療や情報は日々、変化しているので、新しい情報などを知る機会又は、勉強会などがあれば良いのかなと思えます。
- ・ロールプレイを行うことによって、イメージを持つことや“体感”は確かに出来ました。今後どう、何を勉強すればいいのか…情報の整理、傾聴すればナビゲーターはOKなのか、そういう意味では少しよく分からない部分（課題）も見つかりとても良い研修でした。ただ、これだけでは不安という思いも強くなりました。
- ・非常に有意義な研修でした。参加できて良かったです。傾聴スキルをもっと磨きます。
- ・ロールプレイの難しさを実感しました。eラーニングはひと通り終わり、コミュニケーションまで進み実感がわいてきたように思います。モデル事業の大規模さに驚きました。実地研修に入る前にeラーニングの再視聴が必要です。
- ・ロールプレイングを通して、話を傾聴することの大切さを学ぶことができました。自分が今まで患者さんにどのように接してきたのかを振り返るいい機会にもなりました。本日の研修は充実して学ぶことの多い一日でした。ありがとうございました。
- ・各専門職ごとでナビゲーターとしての立ち位置いろいろあるのではないかと感じた。その場合、ナビゲーターの立場以上の関わりにならない様に気を付ける必要性も感じた。ナビゲーターとして活動するようになった後にも、ナビゲーター間の情報共有の場が、定期的にあればと思います。
- ・今日の研修の中だけでもいろいろな気付きがあり参加して良かったと思います。今後、どうこの制度が発展していくのか自分がどこで生かせるのかまだ、わからない点もありますが何とかナビゲーター制度自体が育っていくことをねがっています。
- ・緊張しましたが、学びの多い研修でした。ありがとうございました。
- ・患者様と接する機会が少ない私にとってはこの研修に参加することはすごく有意義だったと思います。今後、自分の職種がどのように役立てるか考えていきたいと思えます。
- ・「聴く」ことの大切さを改めて実感できたセミナーでした。ネットワークナビゲーターの資格取得まで、たどりつけるかわかりませんが、明日からの業務に本日の学びを生かしたいと思えます。
- ・つなぐということに重点をおいてしまい感情に寄り添うことができない自分に気付かされました。ありがとうございました。
- ・「相談内容の理解」と「感情の理解」の2点を理解することの大切さについてよく理解できました。自分ができる“つなぐ”をできる限りしていきたいです。そのためにもどこにつなぐ必要があるのかより学んでいきたいです。本日は有意義なセミナーを企画して頂き心より感謝いたしております。ありがとうございました。
- ・聞くことの大切さがよく分かりました。無理をせず、自分にできることから良いんだということと、あとはスキルアップだけ努力することですね。